
序 文

2023（令和 5 年）年度の「龍谷大学世界仏教文化研究センター研究活動報告書」をお届けします。2015 年（平成 27）年 4 月に開設された本センターは、本センターの理念を具体化する意図で設置された「アジア仏教文化研究センター」が 2020（令和 2）年 3 月末で私立大学戦略的基盤形成支援事業としての研究期間を終え、2020 年度からその事業活動を引き継ぐ形で再出発しました。

今年度も、国内・国外の講師を招いて、特別講演会や国際研究セミナーをはじめ、シンポジウム、フォーラム、ワークショップなど、45 件の研究事業を開催しました。このような充実した研究事業を展開できたことは、関係者の皆様のご尽力の賜物と考えております。本センターの基礎研究部門、国際研究部門の研究活動の概要につきましては、本報告書「主要研究活動概要」をご覧ください。

応用研究部門付属研究センターである「人間・科学・宗教オープン・リサーチ・センター」の研究活動につきましては、別途報告書を作成しておりますので、本報告書には研究活動一覧のみ掲載しています。

また、今年度も『仏教文化研究叢書』、『世界仏教文化研究論叢』及び *Journal of World Buddhist Cultures*（『世界仏教文化研究』）を発行し、広く国内外に研究成果を発表しました。本研究センターが目指す仏教研究の国際的プラットフォームの実現へ向けて確実に前進すべく関係者は総力をあげて努力を重ねていく所存です。これからも皆さまのご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2024 年 3 月

センター長 脇田健一